

令和4年12月1日(木) 校内研究 話題提供授業と協議

1年生 体育科



1年生の体育科の学習では、体育館でゲーム領域の「ボールゲーム」を行いました。ゲームの前に、3種類のコーナーでパスやボール蹴りの練習をしました。テーマである「めざせ！ボールけりマスター！」に合わせたBGMの中で、楽しみながらボール操作をする児童の姿が見られました。本単元では、規則が易しくわかりやすい「たまごわりサッカー」を行います。本時でも、攻めチームと守りチームに分かれ、ボールを蹴って中央の守りゾーンを通過すること(たまごをわること)を目標にゲームに臨みました。ゲーム中は“せーのこうげきでけてみよう！”“たまごがわれた！”と、多くの児童が友達と嬉しそうに声を掛け合いながら、活動していました。また、チームの中でどんな作戦を用いて攻撃するのか伝え合う場面もあり、お互いの考えを認め合うこともできました。本時終盤でも、“相手が見ていない時に蹴ると、たまごがわれた。”と自分の活動を振り返り、学習カードにまとめることができました。

協議会は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、各教室に分散して実施しました。協議会后、講師の先生より、本日の授業の成果や課題、低学年のゲーム領域についてご指導いただきました。具体的な例を基に、発問や励まし、フィードバックといった適切な言葉かけについて、学びました。また運動有能感を育むことの必要性についてもご教授いただきました。児童の自己肯定感を高めるためには、有能感の積み重ねに着目した日々の授業づくりが大切だと改めて感じました。